

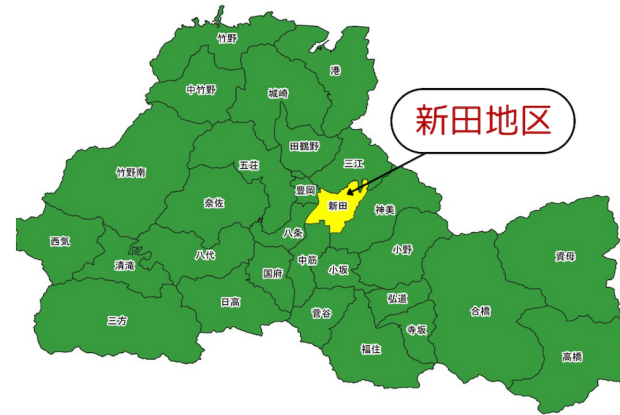
新田地区の宝

『三開山』

新田地区と神美地区の境には、標高201.6mの「但馬富士」とも称され、山頂には、「三開山城址（平成12年8月に市史跡に指定）」があり、六方平野が見渡せます。

『安川神社のムクノキ』

百合地区の安川神社境内には、幹回り6.25m、樹高34mのムクノキがあります。（平成18年3月に市天然記念物に指定。合併後の豊岡市として指定第1号）神社の御神木として大切にされています。



コミュニティ新田 地域づくり 計画

ごあいさつ

コミュニティ新田
会長 堀名喜郎

「コミュニティ新田」は平成28年11月27日に設立総会を開催し、誕生しました。公民館時代の事業は「人づくり部」としてまとめ、新たに「ふくし部」「あんぜん部」「みひらき部」を設け活動を展開してきました。しかし、令和2年2月からのコロナによって活動は停止状態となりました。令和5年5月になってインフルエンザ並みの5類になり、運動会・文化祭ともに半日開催が出来ることになりました。地域の繋がりを深めていくためには様々な事業を展開していくことは大変重要なことだと考えております。しかし、少子・高齢化の波は新田地区にも押し寄せています。六方地区では、児童数が極端に少なくなっています。一方、江本地区では昔40戸ほどだった戸数が570戸を超える程になりました。が、高齢者の数は確実に増えています。75歳以上の高齢者は170人を超えています。毎年10～15人ずつ増えています。

「新田の未来を考える会」を令和4年7月27日に発足させました。コミュニティ新田の代議員の皆様を中心に新田地区の良いところ・問題・課題を出してもらいロードマップとしてまとめました。10年先を見据えながら住みよい新田をどう創っていくか皆さんと共に考えていきたいと思っております。

【仲間募集】

コミュニティ新田では、部員さんと一緒にワイワイと楽しく、行事や事業のお手伝いをしてくれる方を募集しています。
性別年齢は問いません。
あなたの活躍する場がここにあります！
興味のある方や詳しく知りたい方は、事務局まで。

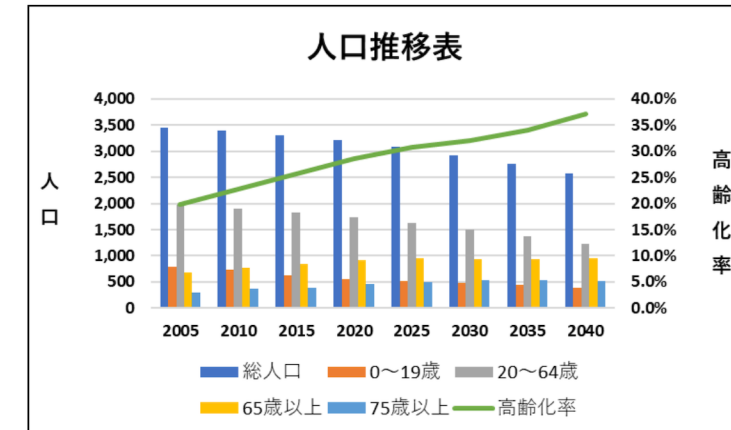
コミュニティ新田

〒668-0872兵庫県豊岡市河谷596
TEL/FAX (0796) 24-3160
e-mail nitta_community@yahoo.co.jp

地区のいわれ

新田地区は、旧郷名である「新田郷」の名を今に引き継いでいます。同地区は、円山川の右岸に位置し、但馬一の穀倉地帯を有しており、コウノトリの舞い降りる田んぼが一面に広がり、コウノトリと共生する農業に地区をあげて取り組んでいます。

【地域の現状】



※1. 2020年までは住民基本台帳を参照
※2. 2025年以降は豊岡市の人口推計を引用

...2017年のコミュニティ発足時の資料を元に... 『新田の未来を語る会』の開催経過

【第1回】2022年7月27日開催

新田地区の良いところ、
問題・課題の確認

【第2回】2023年2月8日開催

前回の問題・課題解決により
新規事業のアイデア出し

【第3回】2023年7月24日開催

既存事業の目的や役割の確認
既存事業の見直しポイントの整理

【第4回】2023年9月16日開催

ロードマップについて検討

住民参加による元気な
地域づくり

安心・安全な地域づくり

4つの柱

助け合いと見守りで
安心して暮らせる地域づくり

人と自然が美しい郷づくり

『健康で安心して暮らせ、かつ活力ある住みよい地域づくり』を目指すロードマップ

※事業は目標を達成するための手段であり各期ごとに見直しをします。

10年後の姿	部 会 名		事 業 名	前 期	中 期	後 期
			目標を達成するための事業	(2024～2026年)	(2027年～2029年)	(2030年～2033年)
地域内の交流が活発となり 地区行事への参加も積極的 になっている	人づくり部	文化部会	文化祭	文化的事業を通じて顔見知りが増えている	文化的事業による交流が盛んとなり輪が広がっている	自主的な文化活動が活発に行われている
			コミュニティ新田だより発行			
		体育部会	スポーツ大会等事業	健康づくりを通じた交流の機会となっている	地区住民同士の交流が図られ健康意識が高まっている	健康で活動的な人が増え地域が元気になっている
			地区大運動会			
			みひらき健康マラソン大会			
		女性部会	交流事業（グラウンドゴルフのタベ等）	コミュニティ活動へ参画する意識が芽生えている	参画する意識が高まり事業へ参加する機会が増えている	自主的に事業の企画や運営を行い地域への帰属意識が高まっている
			手工芸教室（文化祭へ出展）			
			お菓子作り教室			
		高年部会	高齢者教室（開講式・閉講式）	高齢者同士の交流の場となっている	参画する意識が高まり事業へ参加する機会が増えている	出番や役割があり地域の人材として活躍している
			一日研修旅行			
			奉仕作業（年2回）			
			豊岡高連開催行事への参加			
青年部会	各種交流事業（バーベキューしよ！、鍋パーティー）	若い人同士の交流の場となっている	参画する意識が高まり事業へ参加する機会が増えている	自主的に事業の企画や運営を行い地域への帰属意識が高まっている		
	若者会議					
民生委員・児童委員、 民生・児童協力委員、 福祉委員が連携し協働で 活動できている	ふくし部	研修会（社協を講師とした講演会）	地域の福祉課題が把握できている	地域の福祉課題が地域内で共有できている	地域の福祉課題を解決する事業を始めている	
地区内情報交換会						
防犯と防災意識が 高まっている	あんぜん部	防犯と防災出前講座	地域の防災意識が高まり自助の意識が高まっている	地域の防災意識が高まり共助の意識も高まっている	地域の防災意識が高まり自助・共助・公助が浸透している	
豊かな自然を守る気持ちが 醸成され環境保護意識が 高まっている		救急搬送・応急処置訓練				
		放水訓練・消火訓練				
コミュニティの存在が広く 認知され多様な人が集う 場となっている	事務局	親子交流支援事業	コミュニティの活動に興味を持つ人が増えている	コミュニティの活動へ参加する人や利用する人が増えている	事業への参加者や貸館利用者が増えコミュニティセンターが地域活動の拠点となっている	
		みんなでラジオ体操				
		おっちゃんとおそぼう				
		ふれあい学級開催				
		囲碁大会				



あんぜん部 心肺蘇生講習会



体育部 新田地区大運動会



ふくし部 研修会



文化部 新田地区文化祭



みひらき部 夏の生き物観察会